

●開催日時

平成25年2月19日(金) 9時30分から11時40分まで

●場所

新宮町役場 2階 第2会議室

●出席委員

恵良委員長、高橋委員、庄野委員、平野委員、井口教育長

●欠席委員

なし

●出席事務局職員

堀田学校教育課長、阿部学校教育課長補佐、吉崎指導主事、桐島主幹、
落石社会教育課長、西田社会教育課長補佐

●欠席事務局職員

なし

日程 第1 開会の宣告

(恵良委員長) 只今から2月教育委員会定例会を行います。

日程 第2 会議録署名委員の指名について

(恵良委員長) 会議録署名委員は会議規則第17条の規定により委員長及び会議で決めた委員の1名となっておりますのでよろしくお願いします。

日程 第3 諸報告

1、教育長会の報告について

(井口教育長) 教育長会資料の説明。

(恵良委員長) 体罰については、毎回行う場合と、ある時点から振り返ってみる場合では受け取り方が変わると思います。だから調査は必要ですが、やり方が大切です。

(庄野委員) 中学校の部活動では、特に運動部は体罰と思っていたことが、聞き直されると本人の受け止め方が変わるんじゃないでしょうか。

(高橋委員) 体罰に関する調査方向の指針は、いつ頃出るんですか。

(井口教育長) 来週中に出るようです。

(庄野委員) 全国の学力調査について、福岡教育事務所が成績結果をあげるために前年度の問題を学校にさせているのは、本末転倒ではないかと新聞に取り上げられていた件は、教育長会にでなかったのですか。

(井口教育長) 出ませんでした。そのような取り組みを行っている町の教育長は、点数を上げるためだけに今までの問題をさせるのではなく、テストのこのような内容が重要だからという考え方でさせていると話していました。

(吉崎指導主事) 教育事務所の説明では、テストに出るということはその内容が大事だということで、学習の一環として内容を定着させるためにさせているということです。

(恵良委員長) やることの意義はあると思いますが、授業時数が足りないといっているのに時間を割いて行うのはどうかと思います。

(吉崎指導主事) 年間カリキュラムに入れて、教科書と関連づけて行っているので大丈夫です。

(井口教育長) 文科省は、成績を学校別に講評する方向のようです。今から先、教育委員会にやり方等を調査していくようです。

(恵良委員長) 講評問題は、知りたがっている人達が何処よりもいいとか、何処が負けているというデータがほしいだけなんです。全てオープンにして、その代わり相対評価の世界になってしまう。

(井口教育長) 教師が学力に対して競争認識を持ち、自分の技量を磨くためには、ある期間は必要だと思います。ただ相対評価ばかりになると本末転倒になり、人格形成に支障を来すおそれもあるので、用心が必要だと思います。

(恵良委員長) 論文の表彰も入賞や点数だけで優劣を付けるのはどうかと思います。応募総数について議論するのはよいと思うが、審査する人の目にかなえばいいというわけではないと思います。

(井口教育長) 1年間ぐらい子どもをじっくり見て記録を取り、科学的に分析し論文にしていくような、自分の教育を見直すような取り組みにしてほしい。論文の数が増えることは大事だと思います。

2、学校教育課の報告について

(堀田学校教育課長) 学校教育課資料の説明。

(吉崎指導主事) 研修事業実施報告について説明。

(恵良委員長) 質問はありませんか。

学校健康管理医は、前は産業医といった分で学校の規模でいらなかったのではないですか。なぜ今更作るんですか。全職員を面接するのは、いざするとなると大変だと思います。確かに生徒指導等は、果てしないものとなるため良心的な先生ほど過重労働になります。

(堀田学校教育課長) 病気になられる教員が多いなかで、健康管理医を位置づけしたものがなかったため、整備するために提案させていただくものです。

(恵良委員長) 過重労働をなくすということではなく、根本的な原因を改善していくべきだと思います。

新宮町教育委員会主催の研修事業については、このようにきっちりまとめて枠を作ったことは、とてもいいことだと思います。地教委の存在理由がこのことによって裏付けられたと思います。町の研修が充実すると教育センター等の研修はどうなるのだろうかと思います。

(井口教育長) 町の研修は身近な課題の共有化などで、センター等の研修とは違います。

(恵良委員長) 小学校が新しくできたり、中学校が二つになったときは、この地教委主催の研修会が本当に価値あるものとなると思います。

(吉崎指導主事) それは、修了アンケートにも表れています。

(高橋委員) 3月に相島分校の生徒が景観大会に出ると聞いたのですが、何かわかれば教えてください。

(堀田学校教育課長) まちづくりの実践発表を九州国立博物館で行うとのことでした。資料を後でお配りします。

(恵良委員長) 体罰のアンケートは、記名式なんですね。宗像市では、どの学校の案件かわかるような封筒を保護者に配り、教育委員会に無料で送付できるような無記名での取り組みをおこなっていた。

保護者にとっては、きちんと守られているという意識につながっていったと思うので、行うことの意義が重視されるといいのではないかと思います。

(井口教育長) 体罰があったと書かれたら聞き取り調査を行うようになってます。

3、社会教育課の報告について

(落石社会教育課長) 社会教育課資料の説明。

質問等特になし

日程 第4 その他

(堀田学校教育課長) 新設小学校、新設中学校について資料説明。

(恵良委員長) 質問はありませんか？

(高橋委員) 待機児童対策は町長部局と学校教育課で検討課題となっているということですが、子育て支援の広い考えとして届出保育所への助成を教育委員会から提言することを発議としたいと思います。委員長、提案をしてよろしいでしょうか。

(恵良委員長) どうぞ。

(高橋委員) 届出保育施設にも認可保育園と同等に町からの助成を、教育委員会から働きかけることに対する皆さんの意見をお聞きしたいと思います。

保育に関しては管轄外とのお話もありましたが、教育委員会の懸案事項とするべきではないかと思っています。

(堀田学校教育課長) 4、5年前まで助成をしていましたが、今は無くしたと聞いております。

(恵良委員長) 役場全体で考えられての助成廃止だったと思います。

(高橋委員) 待機児童対策として、すぐにできる方法として助成をしていただくように教育委員会として提言できないものかと思うのですが。

(堀田学校教育課長) 教育委員会としては、待機児童対策としてこれからの幼稚園のあり方を検討課題にして考えていかなければいけないとは思いますが。

(高橋委員) 筑紫野市では、待機児童解消、保護者の負担軽減を目標に届出保育施設の運営費の一部を補助する仕組みがあると聞いています。

(堀田学校教育課長) 認可保育園に入れないう子を待機児童といいますので、町としての待機児童対策は認可保育園の建築を計画しております。

(恵良委員長) 気持ちとしては、助成していただきたいということに教育委員会として異議はないのですが、来月までに過去の状況を聞くことはできますか。

(庄野委員) 認可保育園の選定委員会の中では、きびしい基準があって決定されていました。それなのに認可保育園と同じような助成をすることは違うのではないですか。

(高橋委員) 認可の条件を満たさなくても、設備と職員配置に基準を満たしているので届出保育施設として受理された施設であり、町独自の判断で認められている施設です。ですから、過去実施された助成をもう一度復活する形ででもできないものかと思っています。

(恵良委員長) 議会の中で論議していただくような案件と思います。筑紫野市にしてもどこから声が出たのかということですよ。市議会で行われたのでは、ないでしょうか。

(高橋委員) 待機児童に関して届出施設への助成を教育委員会で取り上げる是非に関する資料配付。

(恵良委員長) その他の案件として取り扱いたいと思います。他にありますか。

(平野委員) 新設中学校での給食を要望したい。新宮中学校での給食を考えての予算を考えてほしい。

(恵良委員長) 給食を取り入れると時間をとられて放課後の活動ができなくなります。給食を実施することによって発生する事柄がでてきます。

(井口教育長) 一長一短はあります。新宮中学校も以前にそのような計画があったけれど無くなったということもあります。給食指導やお金の問題などいろいろあります。

(阿部学校教育課長補佐) 給食がないのは糟屋地区で久山町ぐらいです。センター方式は視野に入れてますが、保護者説明会でもそのような質問もありますので、具体的などころはまだですが、センター給食方式は考えてはいます。委員長がいわれましたように弁当よりも時間はとられますので、いろいろな状況を考えていかないといけません。

(恵良委員長) 他にありますか。

(堀田学校教育課長) 相島分校が九州国立博物館で発表する資料配付。

日程 第6 閉会の宣告

(恵良委員長) 以上で、2月教育委員会定例会を終了します。

11:40 終了

署名委員

周司良惠

署名委員

一橋高橋